

特区で働こう!

金融・情報特区の企業と雇用
(平成23年7月末現在)

企業数	31社
雇用者数	937名

株式会社ドルーグ

～地域資源をインターネットで発信～



株式会社ドルーグ
メディアグループチームリーダー 藤田 梨恵さん

福岡出身で、エイサーが趣味という藤田さん。仕入れた南国フルーツの甘い香りの中で、仕事をテキパキこなす、爽やかな女性です。

今回の「特区で働こう」は、インターネット広告代理店業を主な業務とし、「おきぼたショップ」(インターネット通信販売)というユニークな事業も展開する、株式会社ドルーグの藤田梨恵さんを取材しました。

初めに、藤田さんの入社のかきわけは?

広告に関する仕事が好きで、当初は出版社などを探していました。そのようなとき、インターネット広告というのを知り、現在の会社を受けたのがきっかけです。

担当している仕事は?

インターネット通信販売の「おきぼたショップ」を手掛けています。株式会社ドルーグは、インターネット広告に関する業務を主としていますが、一方で「広告」というこれまでのノウハウを生かし、沖縄や本島北部の魅力を発信してきました。しかし、情報発信だけでは足りず、地域の活性化にも繋がる、特産品の発掘・販売を始めた仕事が、「おきぼたショップ」です。

「おきぼたショップ」の仕事内容は?

実際に販売する商品を検討し、仕入れることは勿論、インターネット上に掲載する写真の撮影から、ショッピングサイトの作製までを一括して行っています。いかにお客へ、魅力ある商品としてアピールできるか、という点を常に考えて取り組んでいます。



上2枚:仕入れたマンゴーとパイナップル
下2枚:机の後ろで発送を待つ商品

販売する商品を扱うという点での苦労は?

伝えられないくらいたくさんの方の苦労がありました。おきぼたショップを始めたときは、周囲に伝手がなく、仕入れから販売までの流通ルートを確認するまでに、何もかも手探りでした。また、ショッピングサイトのデザインやキャッチコピー、取扱商品の数を増やすなどの試行錯誤を経て、当初の取扱商品数は5点でしたが、今では200点以上に増えています。

仕事のやりがい?

仕事を通して、地域の方に喜んでもらえることです。例えば、通常では規格外や傷がついてしまい、通常の販売ルートに乗らない特産品も、直接消費者に説明した上で、インターネットショッピングという手法で、地域貢献ができることです。現在は、直接作り手と契約をしていますので、喜ぶ反応も実感できます。また、購入してくださるお客様にも、満足していただいています。

今年の4月には、インターネットショッピングサイトで、お客様の評価をもとに授与される賞も取りましたが、今後の目標は?

沖縄を代表するブランド・商品をおきぼたショップから生むことです。やはり、沖縄の定番はフルーツや

株式会社ドルーグ

【住所】 名護市豊原224番地3

【事業内容】

- ・アフィリエイトプロモーション事業
- ・アウトソーシング事業
- ・WEB作成事業
- ・受託開発(効果想定システム)事業
- ・インターネット通販(おきぼたショップ)

【設立】 2005年1月

■ホームページ: <http://www.droog.jp/>

■おきぼたショップ:
<http://www.rakuten.co.jp/okipota/>

★特区関連企業・求人募集★

繁忙期に伴う短期コールセンター業務の求人のお知らせ

業務内容: かんぽ生命の保険商品、手続きに関する問い合わせ対応など(受信業務)

募集人員: 約90名

採用期間: 今月から①11月末まで、

②来年1月末まで

詳細は、下記までお問い合わせください。

連絡先: (株)もしもしホットライン

沖縄名護センター

担当: 大城/宮城

電話番号: 53-7915

(問合せ時間: 平日9:00-17:30)

金融・情報特区について

続きはWEBで.....

<http://www.city.nago.okinawa.jp/7/6230.html>

金融・情報特区 キッズホームページ

<http://www.city.nago.okinawa.jp/7/6344.html>



NDA ホームページのリニューアル!

名護市と連携して金融・情報特区の推進をしている特定非営利活動法人NDA。今まで以上に市民の皆様の特取の取り組みをわかりやすく紹介します。

NDA ホームページ: <http://www.nda.nago.okinawa.jp>

名護市地域 SNS: <http://sns.city.nago.okinawa.jp/u/ndakouhou/>

【問合せ先】金融情報特区推進室/NPO法人NDA (電話)55-3333



豚肉といった食品が多く、特に夏が繁忙期です。しかしこれからは、年間を通して本土の方にも気に入ってもらえる、新たな沖縄の魅力を発掘したいです。そして、私たちの強みであるIT技術を活かし、これからも地域に貢献できる会社でありたいと思っています。